



# 佐土原ロータリークラブ週報



**会 長**：佐藤 高元      **幹 事**：太田 忍  
**副 会 長**：梶田與之助      **会報委員長**：林 厚雄  
**会 計**：村岡 博  
**事 務 局**：〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島 11703-18  
 TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877  
 携帯：090-9596-6114 吉野由里子  
**例 会 日**：毎週水曜日  
**例 会 場**：ハイビスカス ゴルフクラブ  
 TEL：0985-73-0109

4月18日プログラム予定・・・会員卓話  
 4月25日プログラム予定・・・フォーラム「雑誌月間にあたって」

第971回 平成19年4月11日（水）

- 本日のプログラム
- 1. 点 鐘
  - 2. ロータリーソング  
「それでこそロータリー」
  - 3. 会 長 の 時 間
  - 4. 幹 事 報 告
  - 5. 会 員 卓 話
  - 6. 委 員 会 報 告
  - 7. 点 鐘

ばならないと思います。  
 さて、4月は雑誌月間になっています。RIの公式機関紙「ザ・ロータリアン」および世界31の地域雑誌の講読と、活用促進に役立つプログラムを実施する月間です。ロータリーの雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリーの情報の普及を図ることが目的です。  
 2001年手続き要覧のロータリークラブ定款「第13条ロータリーの雑誌」において次のように規定されています。「各会員は、RIの機関雑誌、または国際ロータリー理事会が承認・指定している地域のロータリー雑誌を講読しなければならない。」と定めています。日本の地域的ロータリー雑誌は「ロータリーの友」です。情報委員会が「今月のポイント」を紹介したり、会長の時間でも月1回は「ロータリーの友」の情報について紹介したりして、みなさんの雑誌に対する興味と関心を高める努力をしてきました。世界のロータリーの情報が編集されている「ロータリーの友」です。その情報に触れる機会や場を設定しながら、さらに奉仕の心を磨いて行きたいと思います。

第970回の記録      平成19年4月4日  
 ★ 会長の時間      佐藤 高元 君  
 みなさん今日は、まず今日のゲストを紹介します。  
 皆さんよくご存知の2730地区大迫三郎ガバナ一補佐です。今年度もあと3ヶ月となりましたが、最後までご指導のほどよろしく願いいたします。  
 次は、外部卓話をお願いしましたところ、お忙しい中引き受けくださいました行政書士・労務士の杉山寛浩さんです。  
 いよいよ4月の例会になりました。私の年度も後3ヶ月、ゴールみえてまいりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。  
 前週の土・日は春の佐土原物産展に佐土原ロータリークラブとして参加しました。地域の人たちにロータリーを理解してもらう大変よい機会です。実行委員の皆さんが計画と準備に大変苦労されました。このイベントに参加するのは、3年目になりますが、佐土原ロータリークラブとしては、ロータリーと地域の結びつきを一層深めていくために、継続発展させていかなければ

★幹事報告      太田 忍 君  
 例会変更のお知らせ  
 ※小林ロータリークラブ 幹事 今西 藤利  
 「3クラブ合同例会」のため次の通り変更になります  
 日 時 平成19年4月19日（木）  
 18：30分～21：30分  
 場 所 えびの市国際交流センター研修室  
 懇親会 「フレンドリー」  
 参加料 ¥4,000円

★ 大迫三郎 ガバナー補佐 挨拶

「二度とない人生だから」

佐藤会長様、太田幹事様はじめ各委員長、全会員の生き生きとした公私に亘る活躍のもと、順調なロータリー運営が展開されて居ります事ご同慶の到りに存じます。特に次期ガバナー補佐岩切様には着々と準備され進行されてありがとうございます。IMに際しましては数回に及ぶ事前打ち合わせを含む諸準備から開催当日の多くの参加に至るまで積極的にご協力戴きました事、深い感謝と心からのお礼を申し上げます。お陰様にて更なるロータリー理解と活性化の為に大変意義あるミーティングになりました。

先日基調講演者としてお招きした「成川守彦」第2640地区パストガバナー（RI研修リーダー）が紹介された「坂村真民」先生の「二度とない人生だから」は思いやりの詩です。私自身も奉仕とは「思いやり」である事「思いやり」の実践の為には「人格の陶冶」が必要で、更にロータリーは職業を通じての「思いやり」いわゆる職業奉仕が最も基本である事を改めて認識する事になりました。

「誌の朗読をして戴きました。」



★ 外部卓話 杉山 労務士

《遺言とその周辺知識について》

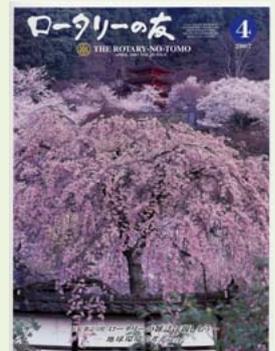
- なぜ今遺言が増えているのか
- 遺言の効用
- 遺言の仕方
- 遺言作成の注意
- 遺言が特に必要な場合
- 青年後見
- 年金の離婚分割

以上の項目を、其々詳しく説明されながらの卓話でした。質問にも詳しく答えていただきました。



4月は「雑誌月間」です。

ロータリーの友の4月号では、横組み（右から左開き）の5から13ページに「特集 雑誌月間」と題して「ロータリーの雑誌に親しもう」「ロータリーの仲間たち」「雑誌に掲載されるちょっとしたコツ」「ロータリーの友を役立てる」「基本の樹 ロータリー雑誌」と、いずれをとっても興味深いものがあります。ぜひ目を通してください。



また、横組みの28から29ページには「日本語版ロータリー章典」が国際ロータリーのウェブサイトに掲載されました。

興味のある方はプリント・アウトされることをお勧めします。

([www.rotary.org](http://www.rotary.org))

広報委員会

～ MEMO ～

出席状況 第966回 平成19年3月7日

会員数	31名	欠席者数	10名
出席者数	21名	メイクアップ	4名
出席率	67.0%	修正出席率	80.0%

言動はこれに照らしてから

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか